



中庭のお花

見事な桜の陰に隠れがちですが、中庭ではさまざまな種類のお花も楽しむことができます。今年はさらに品種を増やし、ずらりと並んだプランターには十数種の花々が咲き競っています。

サルビアやペゴニアなどよく目にする品種から、リビングストーンデージーやメランポジウムジャックポットといった耳慣れない名前の品種まで多種多様。お花だけでなく葉の色や形もさまざまで、開花時期以外でも美しい自然の造形を愛でることができます。



通年暖かで中庭とは植生の違う温室も含めると、草花の多様さはミニ植物園の趣き。「きれいだね」「これはなんというお花?」という入居者の声かけから会話が弾むことも多く、草花は暮らしの潤滑油にもなっています。

夏場は中庭のデッキに座りターフの下で涼みながらの鑑賞がおすすめ。外出を控えつつ屋外で自然が彩る季節感を満喫していただいています。



10歳になりました!

りりこの いやし課日記



▲5月28日の誕生日を迎えたりりこ

スタッフ リレーエッセー

私の想い

5月に入職して4カ月が経ちました。未経験からのスタートで期待と不安の毎日でしたが、仕事にも少しずつ慣れました。

なによりうれしいのは、入居者に顔と名前を覚えていただけたことです。生活相談員が座る3階ステーション前を通った入居者が、その日の体調や食事のこと、テレビ番組の感想等、たくさんお話ししてくださるようになりました。話しぶりや表情からその日の様子が伺え、前向きな明るいお話には「私も頑張ろう」と思います。何気ない会話ですが、私が一番大切にしている貴重な時間です。

コロナ禍で面会が減ってしまったご家族やご友人の代わりに入居者様のお気持ちを受け止めながら、傍で見守り、お話から学び、皆様に信頼していただける生活相談員を目指します。



生活相談員 関川 静香

●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3

TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133

入居相談受付中 ☎0120-916-768

- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
- じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗り(約5分)「南町4丁目」下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内

検索

<http://www.owlcourt.jp>



ふくろうの家

その60
2022年9月

だより

●発行/株式会社私の青い空

●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



季節を愛でる

代表取締役 武田 治信

澄み切った青空が大きく広がる9月。早くも1年の3分の2が過ぎました。9月1日は関東大震災が発生した日ということで、防災の日のニュースから始まる月という印象が強いですが、暦を紐解くと、9日の菊の節句に始まり、敬老の日、十五夜、秋分の日と、秋の風物詩となる行事が続きます。

新型コロナウイルス感染症は「第7波」の感染拡大期に入ったとされ、オミクロン株のBA.5系統による感染者の急増に私たちは最大級の警戒心を払って過ごさなければならなくなりました。これまでのような緊急事態宣言等による行動制限がなされない状況にあって、最近は大海を小さな船で漂っているような心細さを感じることがあります。また、コロナ禍では感染対策を最優先せざるを得ず、剣呑な日々を過ごしていると時として日

本の美しい季節を感じる心のゆとりをどこかに置き忘れてきたように感じる瞬間があるのも事実です。

一方で、暮らしの暦は足踏みせず進みます。夏の甲子園の喧騒が終わり、裏庭には秋の七草の萩がひっそり咲き始めています。入居者様と朝夕のご挨拶をかわし、一日の天気の話に笑みをかわす瞬間に、心が安らぐエネルギーをいただいています。さもない毎日の暮らしを丁寧に積み重ねていくことの大切さを思います。

季節を愛でる幸福なひとときを、先人は心身健やかな暮らしの一要素としてきました。中庭の桜、プランターや温室の花々、玄関前のフラワーアレンジメントなどが届けてくれる季節の表情を通じ、ここアウルコートでも先人の知恵を繋いでいきたいと改めて思っています。

春ごろ減少に転じたコロナ感染者数が再び増え出し、今夏も外出を控えざるを得なくなりました。そこで入居者の皆さんにアンケートを取り、今年度4～7月のレクリエーション（以下、レク）で人気の高いものを調査。聞き取りで理由も伺い、今後の計画立案に役立つデータとなりました。

第1位 お花見ドライブ

トップは外出可能だったころのレク。下車しない車窓でのお花見ながら、円山公園、中島公園、彌彦神社を巡るドライブは、「外



出で気分転換ができた」と開放感を味わうひとときだったようです。「また行きたい」「ドライブしたい」との声もあり、外出レクが待ち望まれていることがひしひしと感じられる結果となりました。



第3位 スポーツレク

職員が意外だったのが第3位。年に1度のボウリングは、ほぼ全員が参加し体を動かすレクとして票を集めました。当日はまっすぐに転がらないボールに翻弄され、投げた人はもちろん見ていた人たちも大笑いの連続。「みんなで参加する行事は楽しくていい」「みんなで笑える行事っていいね」との感想に納得です。スポーツレクには、皆さんで遊び笑い合うことで気持ちをリフレッシュさせる効果もありました。



第2位 寺子屋

次点は頭の体操ができるレク。芸能人の若かりしころの写真から人物を当てたり、絡まった漢字を読み解いたり、郷土料理の知識を披露してもらった



りと、阿知良レク計画担当者が知恵を絞ったバラエティ豊かなクイズは、会話のきっかけもつくります。「頭の体操になる」「阿知良さんがみんなと同じ目線で企画したり、笑ってくれることがうれしい」と常連さんも多く、根強い人気がありました。

人気ベスト3、アンケート結果発表！ お好きなレクは何ですか？



アウルの四季彩々日記

春夏のアウルを飾ったお花のスナップ集です。外出が難しい中、花々が季節の移り変わりを伝え、気持ちに潤いを与えてくれました。

令和4年
5月



●5/2(月)

中庭の桜でお花見喫茶

年を経るごとに開花の見事さを増していくアウルの二本桜。恒例のお花見喫茶は春の風物詩です。外出の難しい入居者様はもちろん、ご近所の方々にも春の訪れを知らせてくれます。



▲4/30(土) 満開の桜を入居者様がパチリ！
撮影：入居者様

令和4年
7月



▲7/6(水) ランなど



▲7/12(火) デンファレ、ヤマゴボウなど(左)
7/16(土) ヒマワリ、シンビジュームなど

待ち遠しい今週のお花

週替わりで新しいアレンジメントが登場する玄関正面のお花。品種も雰囲気も毎回異なる創造性豊かな作品を、多くの入居者様が楽しみにされています。写真は7月の3作品。お花屋さんの力作をご覧ください。

今後のランキング上位の予感!?
夏のいちおしレク「サマーフェスタ」

●7/19(火)

気分は屋外ビアガーデン ノンアルビールで乾杯!

大通公園のオータムフェスタをヒントにして昨夏行ったサマーフェスタを今年も開催。中庭やレストランで、炭焼きの串をつまみながらノンアルコールビールでのどを潤しました。

